

## 目次

概要	2
予算特別委員会	3～5
代表・一般質問、決議	6～11
委員会の活動記録、意見書等	12・13
審議結果、請願	14・15
おしらせ	16

# No.198

2014年(平成26年)4月21日

# みなと 区議会だより

平成25年 第1回臨時会

平成25年12月26日

平成26年 第1回定例会

平成26年2月19日～3月18日

平成26年度予算総額  
1,813億9,468万円を可決しました。

4月から区議会だよりが  
新しく生まれ変わりました。

有章院霊廟二天門(増上寺)



港区議会

〒105-8511 港区芝公園1-5-25 電話03-3578-2111(代)

<http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

新しくなった「区議会だより」についてのご意見やご提案がありましたらお気軽にお寄せください。

【Fax】03-3578-2932

【E-Mail】[gikai@mb.rosenet.ne.jp](mailto:gikai@mb.rosenet.ne.jp)

# 会議日程

## 平成25年第1回臨時会 会議日程

12月26日 運営委員会・本会議  
 会期決定 諸報告  
 議案付託  
 総務常任委員会  
 議案の審査・委員長報告  
 運営委員会・本会議  
 議案の議決

## 平成26年第1回定例会 会議日程

2月19日 運営委員会・本会議  
 会期決定 諸報告  
 区長所信表明  
 20日 本会議  
 代表・一般質問5名  
 21日 運営委員会・本会議  
 代表・一般質問6名  
 議案付託  
 予算特別委員会の設置  
 25日 4常任委員会



予算特別委員会

26日 議案の審査  
 4常任委員会  
 議案の審査  
 3月 3～7・10～12・14日 予算特別委員会  
 予算案の審査  
 17日 4常任・4特別委員会  
 委員長報告・中間報告  
 18日 運営委員会・本会議  
 議案の議決

# 臨時会・定例会の概要

平成25年12月26日に開かれた第1回臨時会において、区長から提出された補正予算1件を可決しました。

平成26年第1回定例会は、2月19日から3月18日まで開会され初日に区長から所信表明がされた後、11人の議員から区長及び教育長に対して、代表・一般質問が行われました。

平成26年度の一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計の各予算は、予算特別委員会を設置し、3月3日から3月14日まで審査した

結果、いずれも原案どおり可決しました。

区長から提出された案件を審議した結果、条例改正・補正予算など39件を原案どおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は、16件を継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書2件を可決し関係機関へ送付、2件を継続審査としました。

また、追加提出された人事案件は、人権擁護委員候補者の推薦について可決しました。

# 予算特別委員会の概要

2月21日の本会議において、全議員33名で構成する「平成26年度予算特別委員会」(赤坂大輔委員長、林田和雄副委員長、樋渡紀和子副委員長)を設置し、平成26年度各会計(一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計)予算の4案について3月3日から14日まで審査が行なわれました。

この中で、一般会計予算、国民健康保険事業会計予算、介護保険会計予算の3案に対し共産党議員団から修正案(歳入=27億2660万5千円増、歳出=総務費1900万円増・環境清掃費2478万6千円増・民生費34億

5416万6千円増・土木費24億9390万円減・教育費5億4695万3千円増・諸支出金11億7560万円増)、{国民健康保険料6億4160万円減、繰入金6億4160万円増}、{介護保険料5億3400万円減、繰入金5億3400万円増}が提出されました。

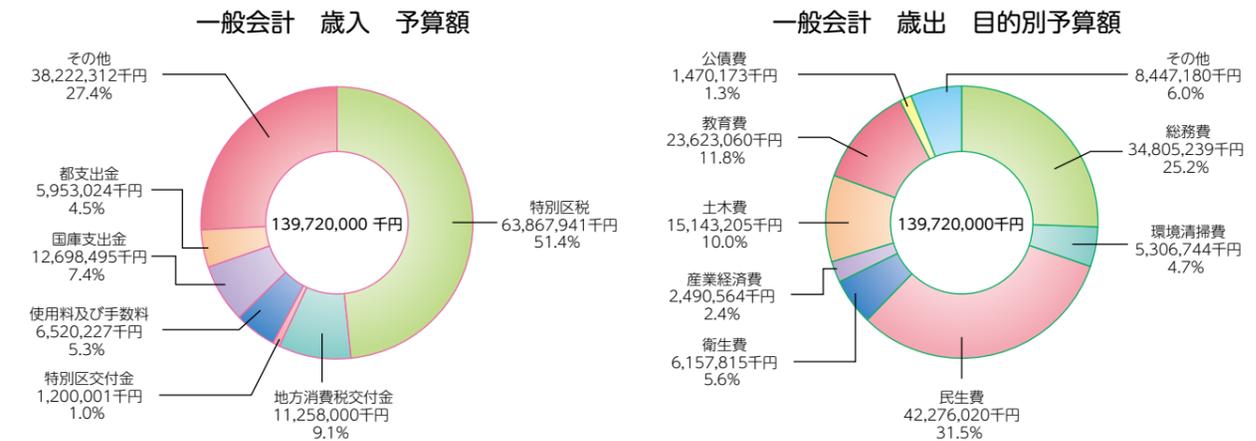
3月14日の予算特別委員会最終日において、各会派が予算原案及び修正案に対して態度表明を行い修正案は賛成少数で否決され、原案は賛成多数で可決されました。

その後、3月18日の本会議において、予算4案がそれぞれ賛成多数で可決されました。

# 平成26年度 予算特別委員会

## 平成26年度各会計予算

会計別	予算額	対前年度当初予算増減率
一般会計	139,720,000 千円	20.6%
国民健康保険事業会計	22,945,957 千円	2.1%
後期高齢者医療会計	4,667,918 千円	5.7%
介護保険会計	14,060,804 千円	5.3%
合計	181,394,679 千円	16.2%



## 平成26年度予算に対する各会派の態度表明

### 自民党議員団

喫緊の課題も多岐にわたり盛り込まれ、区民生活に密接に関連した取り組みと財政の健全性という観点からも評価できる原案4案に賛成。修正3案には反対。

### 公明党議員団

修正案は財政運営の観点から反対する。平成26年度予算4案は、積極的な予算編成方針が示されている。我が会派の提案・要望が十分反映されるよう要望し、賛成する。

### みなと政策クラブ

修正案には反対します。H26年度予算4案は港区ならではの予算であると評価すると共に、我が会派からの要望・提案が今後の区政に反映されることを期待して賛成します。

### 共産党議員団

区民生活が深刻になっているのに、消費税増税中止、介護保険の改悪やめよを国に言わない。再開発には今後7年間で269億円もの税金投入。予算4案に反対。

### みんなの党

修正案については長期的な財政運営が保てないため反対。原案は当会派が従来より主張していた人件費削減や行政改革が今後の区政運営に反映されることを要望し賛成。

### 一人の声

予算要望や予算委員会での発言を受け止めて頂き、港区に住んで良かったと思える、迅速な課題解決と更なる事業の展開を期待し、修正案に反対し、原案に賛成します。

### みなと無所属

修正案は反対。大災害対策の考え方に不安が残るものの、わが会派からの要望を今後の区政運営に大きく反映して頂けることを期待し、予算4案は、いずれも賛成致します。

# 予算特別委員会 各会派の主な質問・要望事項

## ●●自民党議員団●●

**【歳入】**◆特別区民税・財政調整基金について◆ふるさと納税について◆消費税率の引き上げに伴う増収分について

**【議会費】**◆開かれた議会について

**【総務費】**◆都区のあり方の検討について◆青パトについて◆人口動向について◆旧協働会館保存・活用事業について◆「生き残る」防災対策について◆六本木の安全対策について◆新たな基本計画策定について◆区政情報の発信について◆大雪災害について

**【環境清掃費】**◆環境基本計画改定について◆港区生物多様性地域戦略について◆PM2.5対策について◆清掃車の車両火災防止について◆界わい緑化の方向性について◆家具のリサイクル展について◆地球温暖化対策助成について

**【民生費】**◆学童クラブ入会申し込み状況について◆延長保育枠について◆地域包括ケアシステムについて◆心のバリアフリーについて◆あい・ぽーとについて◆高齢者の自殺対策について◆福祉先進都心について◆放課GO→クラブ白金の丘について◆参画と協働について◆旧麻布保育園、旧麻布福祉会館用地について

**【衛生費】**◆周産期医療・小児医療体制について◆心身障害児・者口腔保健推進事業につ

いて◆健康診査について

**【産業経済費】**◆区内共通商品券の発行支援について◆商店街活性化の取り組みについて◆中小企業に対する各種支援事業の広報について◆区の産業振興施策について◆世界をリードする産業が活躍する場を作ることにについて◆ベンチャー企業やコミュニティ・ビジネス支援について

**【土木費】**◆放置自転車対策について◆区中央部に設置するドッグランの進捗について◆除雪対策について◆「ちいばす」芝ルートの運行改善について◆白金地域から提出された「ちいばす」の陳情書等について◆古川の護岸整備について◆まちづくりについて◆麻布十番商店街道路改修について◆(仮称)一の橋公園自転車駐車場について

**【教育費】**◆プログラミング教育について◆租税教育について◆奨学金について◆再任用、常勤、非常勤講師について◆学校支援地域本部事業について◆ネイティブ・ティーチャーについて◆キャリア教育について◆区立中学校の魅力高める諸課題について◆児童のスポーツ推進について◆白金の丘学園の魅力づくりと開園に向けて

**【後期高齢者医療会計】**◆増加する医療費の抑制について

## ●●公明党議員団●●

**【議会費】**◆議会資料のペーパーレス化と事務の効率化を

**【総務費】**◆デートDVの啓発を◆国際交流協会について◆お台場発O・MO・TE・NA・SHI事業について◆白金地域の防災対策◆福祉避難所の備蓄について◆総合支所の予算編成について◆入札制度の現状について

**【民生費】**◆児童館学童クラブの充実を◆重度障がい児の日中一時支援事業について◆在宅緊急一時支援事業について◆障がい児・者の支援について◆子どもメール相談に工夫を◆地域包括ケアシステムについて◆健康長寿カレンダーの作成について

**【衛生費】**◆女性の健康づくりの推進を◆がん検診の勧奨・再勧奨の実施について◆乳幼児健診について

**【産業経済費】**◆いわき市支援の充実を◆区内中小企業へ支援を◆商店街振興の取組みについて◆運河を利用した観光振興の推進について

**【土木費】**◆港区高さルールの見直しについて◆田町駅周辺の放置自転車対策を◆新たなマンション居住者との地域コミュニティの醸成について

**【教育費】**◆生涯学習推進計画について◆スポーツ推進計画について◆図書宅配サービス充実について◆授業のユニバーサル化について◆障がい者スポーツ振興施策について

## ●●みなと政策クラブ●●

**【歳入】**◆特別区民税収入について◆基金について

**【総務費】**◆区の情報戦略について◆指定管理者制度について◆事務事業評価等行政評価について◆防災関連について◆本庁舎の食堂について

**【環境清掃費】**◆省エネ・再生可能エネルギー促進について◆PM2.5、生物多様性地域戦略について◆家具のリサイクル展、粗大ごみについて

**【民生費】**◆保育園・学童について◆障害児支援について◆民生委員について◆特別養護老人ホーム入所について

**【衛生費】**◆予防接種について◆食中毒について◆動物愛護について

**【産業経済費】**◆外国企業の支援について◆商店街振興について◆観光施策について

**【土木費】**◆高さ制限について◆公園について◆耐震化支援について◆BRTについて

**【教育費】**◆新郷土資料館について◆スポーツ推進について◆幼稚園について◆法律相談について◆いじめ防止について◆特別支援教育について◆赤坂中学校・旧赤坂図書館について

**【総括質問】**◆予算編成方針、国家戦略特区の関わり、新たな施策へのチャレンジ、行政情報システム、防災時の行動マニュアル、観光施策、健康長寿の取組や子育て支援、教育等について

## ●●共産党議員団●●

**【総務費】**◆施設予約システムの改善を◆災害時のFM放送を◆感震ブレーカーの設置費助成◆区が行った放射能対策費用のすべてを東電に請求すること

**【民生費】**◆民生・児童委員の確保を◆福祉キャブの増車・福祉車両の導入を◆長寿の集いの会場の改善を◆寡婦(夫)控除のみなし適用を

**【産業経済費】**◆徳川家康没後400年を観光に活かす◆プレミアム商品券の拡大を

**【土木費】**◆バス停にベンチと屋根を◆ちいばすをみなとパーク芝浦に延伸を◆西桜歩道橋下に横断歩道を

**【教育費】**◆就学援助の水準を守る◆運動場の利用時間の拡大を◆プールに温水シャワーを

**【国保・介護】**◆国民健康保険料の負担軽減のために国庫負担を増やすこと



## ●●一人の声●●

**【総務費】**◆行政改革の促進について◆職員研修の充実を

**【環境清掃費】**◆市民菜園を

**【民生費】**◆ひとり親の支援について

**【衛生費】**◆動物愛護について◆インフルエンザについて

**【産業経済費】**◆ニートやひきこもりの就労支援施策を

**【土木費】**◆付置住宅見直し

**【教育費】**◆シチズンシップ(市民性)教育の充実を

**【総括質問】**◆セクシャルマイノリティの差別禁止を◆平和事業について◆寡婦控除のみなし適用を◆実態に見合った高齢者の支援を◆生活保護費引き下げの影響について

## ●●みんなの党●●

**【総務費】**◆震災時のエレベーター再起動体制は

**【衛生費】**◆保健師の活動支援について拡充すべき

**【教育費】**◆教育委員会の非行対応を問う◆スポーツセンター整備について

**【総括質問】**◆一般質問で区長が暴力団員の財産権について明確な答弁をしなかったことについて再度問う

## ●●みなと無所属●●

**【総務費】**◆平和事業について

**【環境清掃費】**◆大規模災害時のごみ・がれき処理について

**【土木費】**◆空家問題について

# 代表・一般質問

## 2月20・21日



ふれる受入体制を整えていく。

### 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けての諸対策について

- Q.新国立競技場におけるのまちづくりについて区長の考えは。
- A. 国道や区道に民有地も含め、案内標識も充実しながら、安全で安心して歩ける歩行者ネットワークが形成されるよう、東京都はじめ関係者と協議していく。
- Q.羽田空港から港区を訪れ、そして各競技場へ向かわれる人の動きをどのように想定し、対応されていくのか。
- A. 各公共交通機関に発生する観客需要を想定し、具体的な対策について検討していく。

### スポーツ推進計画の改定について

- Q.2020年を見据えたアスリート育成について教育長の考えを伺う。
- A. トップアスリートを招聘した試合の観戦や指導、大会への参加支援やジュニア選手の育成などに取り組む。
- Q.区民の健康維持に向けて、スポーツを通じた教育委員会と区長部局の連携について伺う。
- A. 健康増進センターや介護予防総合センターなど、区民が利用しやすい仕組みについても検討していく。

### 学校支援地域本部事業について

- Q.子どもたちに対して地域の力を活用することへの教育長の想いを伺う。
- A. 児童・生徒にとっては、地域への理解が深まり、教員や保護者以外の大人とふれあう機会が増えることで、社会性が養われ、豊かな心の成長に繋がると考えている。

### 港区教育ビジョンの策定と将来を担う人材育成について

- Q.地域の課題を共有し考え行動していく問題解決を図っていく人材の育成について。
- A. 主体的に学ぶ姿勢と、コミュニケーション能力をはじめとし

た社会を生き抜く力や社会に貢献する力の育成に取り組む。



平成26年12月に開設予定の「みなとパーク芝浦」(完成予想図)

### 高齢者支援施策や在宅緩和ケア支援のための地域連携システムについて

- Q.医療・介護・看護・生活支援などのサービスを一体的に提供する地域包括支援システムを構築すべきと考えるが区長の考えは如何か。
- A. 在宅医療を行う医師、訪問看護師、介護士、理学療法士及び薬剤師等が連携するシステム構築を具体化していく。
- Q.港区介護事業者連絡協議会との連携、ならびに環境整備についての区長の考えは。
- A. 区の介護サービス基盤整備などの情報も積極的に提供するなど連携していく。
- Q.みんなとオレンジカフェ事業について。
- A. 認知症専門医等の専門職を交えた交流会や脳の活性化を促すプログラム等を行い、早期対応や重症化の予防につなげる。
- Q.介護予防総合センターの開設にける区長の想いは。
- A. 区民のデータを一元的に管理し、分析することで、一人一人に適した介護予防事業を推奨していく。



みなとパーク芝浦に併設される介護予防総合センター「らくっちゃん」

### 港区シルバー人材センターの支援について

- Q.その支援と会員募集や活動拠点についての区長の考えは如何か。
- A. より会員が集いやすい活動拠点になるよう利便性の向上に努める。

### 保育園の待機児童解消について

- Q.待機児童解消策と保育サポート事業、子育てひろば事業についての今後の対応は。
- A. 柔軟に対応し、充実に向け検討して行く。



芝公園保育園

### 学童クラブの充実について

- Q.利用者数を推測し、民間の力も借りながら整備を進めるべきと思うが。
- A. 民間活力の積極的な活用も検討して行く。

### まちづくり条例について

- Q.使いやすさの検討は。
- A. 区民の意見を聞きながら使いやすい制度を検討する。

### 建築物耐震改修等促進事業について

- Q.その促進については。
- A. 耐震改修促進法を活用し一層の促進を目指す。

### 環境基本計画について

- Q.改定への区長の想いは。
- A. 区民・事業者との連携・協働の強化を図る。

### たばこ規則の推進について

- Q.総合支所を中心に分煙化の推進を。
- A. 区民の快適な生活環境の実現を目指す。

### 自転車規則の周知について

- Q.早急な規則の徹底を。
- A. 誰もが安全で安心して快適に

自転車利用出来るよう周知に取組む。

### 文化芸術ホール整備について

- Q.早期実現に向けた検討について。
- A. 事業展開や維持経費等を含め、管理・運営の方針について検討していく。

### 区民協働の一層の推進について

- Q.地域の皆さんの課題解決に向けた仕掛けづくりについて伺う。
- A. 経験豊富な意欲ある区民と相談し、検討していく。

### 港区基本計画策定について

- Q.策定に当たっての区長の想いは。
- A. 都心における望ましい地域自治の実現に取り組む。

### 田町駅東口北地区のまちづくりについて

- Q.①民間街区整備において地域貢献が図られるため事業者への指導、誘導について。
- ②J R田町駅東西自由通路について
- A. ①適切に指導、誘導する。
- ②開発事業者を指導・誘導しながら、東西自由通路の拡幅など、改善に取り組む。

### 8020運動について

- Q.8020達成者50%超えを確認した。今後達成者を更に増やす取組みについて。
- A. お口の健診の周知徹底や在宅訪問健診体制の充実等に取組む。

### 津波避難ビルの指定について

- Q.民間ビルを指定する際の支援策、補償策等について。
- A. 追加対応を検討。



港区指定津波避難ビルを示す標識

## ◆◆自民党議員団◆◆

### 区内経済活性化について

- Q.区の産業振興施策の取り組みについて区長の考えを伺う。
- A. 今後も、安定した企業経営を支える各種融資事業や区民生活に欠かせない商店街振興をはじめ、産業振興施策を充実してまいります。
- Q.港区の観光名所や商店街などに人を呼び込むための、区の魅力発信の取り組みについて区長の考えを伺う。
- A. 観光名所と区内商店街にスポットを当てた、まち歩きをテーマとした広報番組の制作なども予定している。
- Q.「ミーモ」の積極的活用について区長の考えは。
- A. 区は、インターネットでの商取引の経験が豊富な専門家を派遣するなど、「ミーモ」の魅力がさらに向上するよう支援の充実に努める。
- Q.プレミアム付き区内共通商品

券発行支援事業による景気刺激策について区長の考えは。

- A. 発行時期や有効期間、販売方法等を港区商店街連合会と協議・検討していく。

### 第二次港区観光振興ビジョンの改定について

- Q.観光客の周遊性・回遊性を高め、区内滞在時間を増やすための事業の実施は。
- A. 観光による区内産業の活性化やまちの賑わいの創出に繋がると考えていく。

### シティプロモーション推進事業について

- Q.港区を訪れた国内外の観光客が港区の魅力を感じ、これを広めていく取り組みは。
- A. 早い段階から、港区の魅力と実力を、世界に向けて、広く、積極的に発信していく。
- Q.外国人観光客に対する多言語ボランティアについて。
- A. 区民の皆さんのご協力で、外国人観光客へのホスピタリティあ

●●公明党議員団●●

所信表明について

- Q. 東京オリンピックを踏まえ、「次期港区基本計画」の取り組みを伺う。
- A. 港区の魅力と実力をさらに高めるための事業を積極的に創出し、区民が誇れる港区を実現する。

財政の健全性と持続可能な行政運営について

- Q. ①区財政健全性の担保について。  
②特別区民税収入と人口推移の関係について。  
③財政健全化への工夫は。
- A. ①基金の効果的な活用、特別区民税の収納率向上に取り組む。  
②平成24年度決算から増収傾向にあり、人口との相関関係は回復している。  
③歳入確保や経常経費の抑制、事務事業評価で施策を見直す。

消防団の支援強化について

- Q. ①処遇改善を含めた補助金の拡充について。  
②団員確保への支援について。
- A. ①区、消防署、消防団での意見交換会を踏まえて支援策を充実する。  
②各消防署と連携し、防災セミナー等を普及啓発の場として活用する。



「第43回東京都消防操法大会」高輪消防団が可搬ポンプ操法の部で準優勝

ICTを活用した紙資料の削減について

- Q. 環境負荷・事務作業・経費の軽減に努めるため、ペーパーレス化の促進を。
- A. タブレット等を使用した「ペーパーレス会議」を試行。ICT活用に向け、運用方法や費用対効果を検証する。

共生社会実現に向けた取り組みについて

- Q. 高齢者や障がい者等との共生社会実現に向け、どのように取り組むのか。
- A. 心のバリアフリーをより一層推進し、地域に根差した共生社会を築く。

オープンデータ推進の取組みについて

- Q. 使いやすいアプリ開発のためにもオープンデータ公表を行うべき。
- A. ニーズの把握や効果等について検討する。

認知症対策について

- Q. ①認知症カフェ運営手引きの作成と活用について。  
②人材確保と育成について。
- A. ①事業内容やボランティア育成のプログラムの作成に着手、充実を図る。  
②認知症カフェのボランティアを養成。必要な講座等を行う。

若者の自殺対策について

- Q. ①就業・学校・健康問題など、多方面からの取組みについて。  
②関係部署の情報共有と分析検討を反映させる仕組みづくりについて。
- A. ①昨年10月港区自殺対策推進検討委員会を設置。推進計画を26年度から開始する。  
②港区自殺対策関係機関連絡会での検討結果や各機関の取組事例を集約。関係機関での活用を図る。

障がい児・者が安心して受診できる歯科診療所の環境整備について

- Q. ①どのような新規事業になるのか。  
②担当者研修と地域の歯科障害者相談医としての機能について。
- A. ①障害の種類を問わず歯科健診、診療を行いつつ、地域の歯科医師に対し実地研修を行う場として歯科診療所を整備する。  
②地域の歯科医師が研修で習

得した知識に基づき障害者の相談に応じる。

バリアフリーの計画的推進について

- Q. 東京オリンピックを視野に入れた推進について。
- A. 港区バリアフリー基本構想改定で区と交通事業者等が事業計画を策定。鉄道駅のエレベーター・エスカレーター等の整備を推進する。

自転車シェアリングについて

- Q. 自転車施策と連携してどのように取り組むのか。
- A. 走行空間の整備やルール・マナー向上等の施策と連携して総合的に推進する。



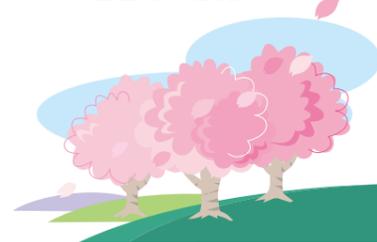
自転車シェアリング（イメージ）

小中学校の道徳教育について

- Q. 現状と今後の取組みについて。
- A. 家庭や地域と連携を深め、家族愛や規範意識など道徳教育の充実に努める。

区立図書館について

- Q. ①三田・港南図書館の調査状況と整備について。  
②麻布図書館の資料の充実について。
- A. ①建て替えや移転改築の用地確保や収蔵能力に課題がある。利用しやすい図書館を目指す。  
②子育て世帯向けや外国語資料を充実させていく。国際色豊かな図書館を目指す。



●●みなと政策クラブ●●

財政運営について

- Q. ①国の動向や地域経済の状況をどう捉えているのか。  
②今後の区の財政運営は。
- A. ①景気好転に対する期待は高まっていると感じるが、地域経済の景気回復には、今しばらく時間差があるものと考えている。  
②喫緊の課題に的確に対応するとともに、柔軟かつ機動的に対応していく。

平成26年度予算における重点施策について

- Q. 3つの重点施策を設けた背景として、区の現状と課題、具体的な内容は。
- A. 質の高い行政サービスを安定的に提供できる財政状況であり、人口はいずれの世代においても増加していることから、誰もが安心して住み続けられる環境を整備・充実させていくための諸課題の解決に向けたものとした。施設の整備、国際化、観光・産業振興、高齢者・障害者、子どもに関する取り組み。

都心港区の地域自治について

- Q. 児童相談所の区への移管に関する問題・課題は。
- A. 児童相談体制のあり方、職員体制と施設整備、委ねられる事務の実施方法、23区間の連携内容などを課題としてとらえ、取り組んでいく。

港区の魅力発信と国際都市への成熟について

- Q. ①区長の言う「国際都市への成熟」とは。  
②国家戦略特区やアジアヘッドフォーター特区などの対応を踏まえた部長級セクションの設置を。  
③シティプロモーション事業の結果と今後の展開は。  
④区の魅力を全世界に発信していくための強化策は。
- A. ①ユニバーサルデザインの都市空間。全ての人が港区に愛着

を感じ、安全で安心して快適に過ごせるまち。  
②考えていない。  
③効果は実証された。今年度は10倍のホテル客室で。  
④ホテル、大使館、テレビ局などの地域資源の活用など検討する。

BRTについて

- Q. 導入についての見解は。
- A. 検討していく。



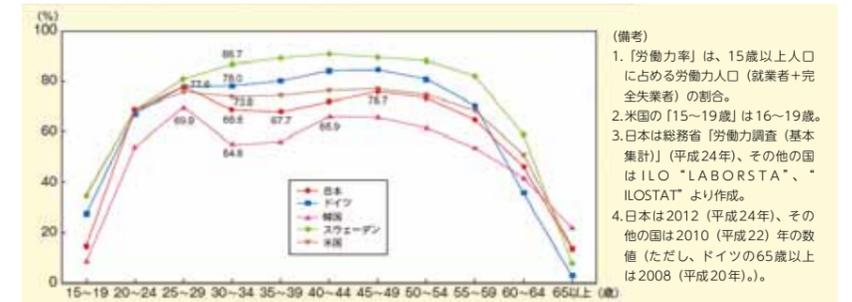
BRT（バス・ラピッド・トランジット）＝都市大量旅客高速輸送 海外の例

赤坂中学校等の改築について

- Q. ①中之町幼稚園整備に向けた今後の方向性は。  
②赤坂中学校の改築に向けた今後のスケジュールについては。
- A. ①仮園舎は7月竣工。本園舎は赤坂中学校の改築に合わせ整備。  
②平成26年度は基本構想、基本計画予定。

女性の活用について

- Q. 国は、経済政策として女性の活用を述べている。成長戦略としての女性の活用についての区長の考え、女性の活用についての課題や今後の方向性は。
- A. 区は男女平等参画社会の実現を目指している。今後も、女性の政策や方針決定過程への参画促進、再就職等環境づくりを推進していく。



H25男女共同参画白書より抜粋 第1-2-3図 女性の年齢階級別労働力率（国際比較）

保育ニーズの対策について

- Q. ①今後の保育園計画は。  
②認定こども園の設置計画は。
- A. ①保育定員の拡大に取り組む。  
②検討していく。

外国人へのきめ細かい対応について

- Q. コンシェルジュ機能を創設するなどソフト面強化を。
- A. サービスの充実に努めていく。

田町駅周辺地域のまちづくりについて

- Q. 田町駅東口北地区の再開発は、まち全体が賑わっていく取り組みが必要であると思うが区の取り組みは。
- A. 民間開発を適切に誘導しながら、オープンスペースと歩行者ネットワークの接続を図ることで、駅周辺地域のコミュニティ活動活性化を促し、にぎわいと活力ある魅力的なまちづくりに取り組む。

バリアフリーについて

- Q. 利用者の立場や視点に配慮した計画を。
- A. 推進していく。

学校・家庭・地域社会での学びの連携を創造していくことの必要性について

- Q. 教育に対する社会全体の連携、特に学校・社会生活間の円滑な接続ができていない。解決のための取り組みは。
- A. 多くの地域の人材が学校教育に関わる仕組みづくりを推進。社会全体で支えあう学びに取り組んでいくための理念を策定。具体的な取り組みも計画に位置づける。

## ●●共産党議員団●●

### 「ブラック企業」根絶の取り組みを

- Q. 区として「ブラック企業」根絶に取り組むべき。
- ①区として相談窓口を。
  - ②リーフやポスターで啓発を。
  - ③労働法を身につける機会を。
  - ④「ブラック企業」には区の契約に参加させないこと。
- A. ①専門相談窓口の設置は考えていない。
- ②労基署作成リーフを活用して啓発に努める。
  - ③「ポケット労働法」を作成し、配布・配置している。
  - ④契約の相手方として不適当な場合、指名停止など厳正に対処する。

### 公契約条例の制定および公共工事設計労務単価について

- Q. ①区として公契約条例の制定を一刻も早く行うべき。
- ②最低制限価格70%の引き上げを。
- A. ①条例を制定した自治体等の取組について、情報を収集し、研究する。
- ②最低制限価格は適切に設定し、予定価格と併せて公表している。

### シルバー人材センターの仕事確保を

- Q. シルバー人材センターの仕事確保に向け、全庁をあげた取り組みを。
- A. 来年度オープンする区有施設の管理運営については、可能な限り港区シルバー人材センターを活用していく。

### 風しん予防接種費用助成の継続を

- Q. ①区の助成期間は3月31日まで。来年度も接種費用助成の継続を。また助成額の拡大を。
- ②国に助成制度の創設を求めよ。
- A. ①国の指針やこれまでの実績から、26年度の助成のあり方を検討する。
- ②国の指針案がパブリックコメント中であり、推移を注視する。

## 消防団員の処遇改善を

- Q. 消防団員の報酬や出勤手当等の引き上げを行うよう東京都に働きかけを。
- A. 現時点では考えていないが、引き続き、消防団の意見や要望に配慮していく。



## 保育園の待機児童の解消について

- Q. ①保育環境の整った認可保育園の増設を。
- ②認証保育園のこれ以上の規制緩和は行わないよう都に申し入れを。
  - ③区内の公有地や国有地を保育園用地として活用を。
  - ④保育士の処遇改善を早期に実現できるよう都に申し入れを。
- A. ①区立認可保育園で計194名、私立認可保育園の誘致で計1005名の定員拡大を図る。
- ②認証保育所の都の動向について情報収集していく。
  - ③国、都と連携して検討する。
  - ④都独自の補助制度について情報収集していく。

## 議会の災害時の対応策・災害対策本部の設置を

- Q. 港区議会でも、災害発生時の対応策として、災害対策本部を設置すべき。
- A. 体制整備が必要。早急に各会派に相談していく。

## ●●一人の声●●

### 指定管理者制度について

- Q. 労働環境モニタリングを効果的なものとするための方策について。また、利用者や区民からの信頼を確かなものにするために、区と指定管理者がしっかりと連携し、適正な施設運営がなされるべき。
- A. 来年度からは、指定管理者制度を導入している全ての施設において、指定後2年目に実施するとともに、確認項目を精査するなど、モニタリングがより効果的になるよう努める。

### 生活保護ケースワーカーの人材育成について

- Q. 複雑な課題を抱える受給者の自立を支援するとともに、制度を適正に運用していくため、高い専門性が求められるケースワーカーの人材育成の取組みと、ケースワーカーをサポートする仕組みをさらに充実させるべき。
- A. 来年度から、ケースワーカーが経験年数に応じスキルアップできるよう、中堅職員の相談・援助技術の専門性を高める研修などを実施し、各地区総合支所のケースワークの質の向上に努める。

### 駅前等の客引き対策

- Q. 駅前等の客引き対策は今後強化していくべき。
- A. 地域の皆さんとともに、各地域の実状にあった取組を行う。

### 電線類地中化の推進

- Q. 区は電線類地中化整備基本方針に基づき、今後どのように電線類地中化を推進していくのか。
- A. 平成35年度を目途に優先整備路線の電線類地中化整備を完了する。

### 教育ビジョンについて

- Q. 今回新たに策定される「教育ビジョン」は、どのような視点で取り組むのか、また、策定に当

たってより区民の皆さんの理解が得られるような工夫をされるべきと考えるが、いかがか。

- A. 教育ビジョン策定にあたっては、区長部局との連携を強化するとともに、有識者、学校関係者ほか、公募区民を構成員とする教育ビジョン会議を開催するなどする。

着手前



着手後



特別区道第897号線 電線類地中化整備

## ●●みんなの党●●

### 暴力団員による集合住宅への居住について

- Q. 昨年の第3回定例会において、当会派では港区暴力団排除条例を提案した。2名の議員による提案兼署名の撤回請求があり取り下げたが、その中で重要な柱としてマンション等の集合住宅からの暴力団排除を掲げた。残念ながら区側提案の条例には盛り込まれていないが、一方で公営住宅については入居時に暴力団でないことという条項の記載がある。そこで、まず区長は暴力団員の有する基本的人権における居住の権利についてどう考えているのか問う。
- A. 区では国の通達を受けて区管理する住宅についての条例改正を行った。

## 暴力団員の財産権と他居住者の財産権喪失について

- Q. 暴力団員が集合住宅の区分所有者となった場合、売買や賃貸時に必要となる重要事項説明への記載義務が発生する可能性がある。暴力団員の財産権と他の区分所有者の喪失する財産権について区長はどのように考えるか問う。
- A. 憲法により、国民は財産権を保障されている。



暴力団排除で安心の港区を

## ●●みなと無所属●●

### 大規模災害対策と人事計画について

- Q. 首都直下型地震が発生時、震度5弱で職員の7割・震度6弱で全職員の参集は実行不可能である為、区内・隣接区内居住職員を増やすべき。
- A. 参集可能な職員数を算定した前提で確保する。
- Q. 交通が全面ストップする中で、大災害時における職員の確実な確保について。
- A. 参集予測を考慮しながら業務を続ける計画である。
- Q. 東京五輪開催中の災害リスクと対策について。
- A. 東京都と連携を図りながら備えを強化していく。



大規模災害の恐怖

## 議会はどなたでも傍聴できます

区議会の会議は、公開されています。本会議、委員会とも傍聴できますので、ぜひお出かけください。

本会議は議会棟6階の傍聴席入り口で、委員会は各委員会室で傍聴申込書に住所・氏名をご記入の上、傍聴券を受け取ってお入りください。

傍聴を希望される方は、当日の会議予定を区議会事務局にご確認の上、お出かけください。

【問い合わせ先】  
区議会事務局議事係  
電話 03-3578-2915

## 各会派の連絡先

不在の場合は、区議会事務局  
03-3578-2911へ

### 自民党議員団

電話 03-3578-2927  
FAX 03-3578-2909

### 公明党議員団

電話 03-3578-2935  
FAX 03-3578-2937

### みなと政策クラブ

電話 03-3578-2938  
FAX 03-3578-2949

### 共産党議員団

電話 03-3578-2945  
FAX 03-3578-2947

### 一人の声

電話 03-3578-2923  
FAX 03-3578-2944

### みんなの党

電話 03-3578-2958  
FAX 03-3578-2854

### みなと無所属

電話 03-3578-2963  
FAX 03-3578-2963

# 常任委員会の活動記録

## 総務

### 《平成25年第1回臨時会》

●「平成25年度港区一般会計補正予算(第5号)」<原案可決>

○主な質疑  
東京都知事選挙執行に係る経費の具体的な内容について

### 《平成26年第1回定例会》

●「専決処分について(田町駅東口北地区公共施設新築工事請負契約の変更)」2件、「専決処分について(田町駅東口北地区公共施設新築に伴う昇降機(エレベーター)設備工事請負契約の変更)」<3案承認>

○主な質疑  
変更した工期での竣工の確約について

●「専決処分について((仮称)麻布子ども中高生プラザ等複合施設新築工事請負契約の変更)」、「専決処分について((仮称)麻布子ども中高生プラザ等複合施設新築に伴う空調設備工事請負契約の変更)」<2案承認>

○主な質疑  
国が実施した下請取引等実態調査結果の把握及び区による下請契約実態調査の必要性について

●「専決処分について(港区立麻布図書館等改築工事請負契約の変更)」<承認>

●「専決処分について(夕風橋架替工事

(下部工)請負契約の変更)」<承認>

○主な質疑  
地中障害物の撤去に伴う工事の設計変更の具体的な内容について

●「専決処分について((仮称)港区立西麻布いきいきプラザ等複合施設新築工事請負契約の変更)」<承認>

○主な質疑  
地中障害物の撤去に要する期間について

●「専決処分について((仮称)港区立朝日中学校通学区域小中一貫教育校新築工事請負契約の変更)」、「専決処分について((仮称)港区立朝日中学校通学区域小中一貫教育校新築に伴う電気設備工事請負契約の変更)」<2案承認>

○主な質疑  
工事請負業者への契約金額変更に係る情報の周知について

●「専決処分について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替に伴う電気設備工事請負契約の変更)」、「専決処分について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替に伴う機械設備工事請負契約の変更)」、「工事請負契約の変更について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替工事)」<2案承認、原案可決>

○主な質疑

汚染汚泥処理施設の選定方法及び汚染汚泥の受け入れ基準について

●「専決処分について(損害賠償額の決定)」<承認>

○主な質疑  
事故発生時の天気の状態について

●「港区暴力団排除条例」<原案可決>

○主な質疑  
飲食店における暴力団排除に係る誓約書提出の手続について

●「平成25年度港区一般会計補正予算(第6号)」、「平成25年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第2号)」、「平成25年度港区後期高齢者医療会計補正予算(第2号)」、「平成25年度港区介護保険会計補正予算(第3号)」<4案原案可決>

○主な質疑  
入札契約制度における適正な落札率及び品質の確保について

●「包括外部監査契約の締結について」<賛成多数で原案可決>

○主な質疑  
監査人の選定理由に個人事務所を開設していることを挙げた意味について

●閉会中の委員会活動

○主な報告事項  
旧協働会館の利活用について

## 保健福祉

●「港区立いきいきプラザ条例の一部を改正する条例」<原案可決>

○主な質疑  
施設の使用料について

●「港区立高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例」<原案可決>

○主な質疑  
送迎車両の財政支援について

●「港区立地域包括支援センター条例の一部を改正する条例」<原案可決>

○主な質疑  
利用状況と区への影響について

●「港区立児童館条例の一部を改正する条例」<原案可決>

○主な質疑  
廃止後の職員の配置先について

●「港区公害健康被害認定審査会条例の

一部を改正する条例」<原案可決>

○主な質疑  
公害健康被害認定審査会委員の定数及び現員数について

●「港区療養資金貸付条例を廃止する条例」<原案可決>

○主な質疑  
他の貸付制度の限度額及び実績について

●「港区青少年問題協議会条例の一部を改正する条例」<原案可決>

●「指定管理者の指定について(港区立麻布子ども中高生プラザ)」<原案可決>

○主な質疑  
併設される保育園との連携について

●「指定管理者の指定に係る指定期間の変更について(港区立介護予防総合センター)」<原案可決>

○主な質疑  
指定期間短縮に伴う区への影響及び今後の対応について

●「東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について」<原案可決>

○主な質疑  
保険料の推移について

●「港区国民健康保険条例の一部を改正する条例」<原案可決>

○主な質疑  
低所得者が占める割合について

●閉会中の委員会活動

○主な報告事項  
南麻布いきいきプラザ等複合施設「ゆうあい南麻布」改修工事及び入居施設の仮移転について

## 建設

●「港区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例」、「港区立公園条例の一部を改正する条例」、「港区立上下水道施設上部利用公園条例の一部を改正する条例」<3案原案可決>

○主な質疑

激変緩和策を行っている他区の状況について

●「特別区道路線の廃止について(浜松町一丁目)」<原案可決>

○主な質疑  
特別区道第165号線上に建物が建て

られた経緯について

●閉会中の委員会活動

○主な報告事項  
土木作業車による事故について

## 区民文教

●「港区を清潔できれいにする条例の一部を改正する条例」<原案可決>

○主な質疑  
高輪地区の喫煙所の整備について

●「港区立学校設置条例の一部を改正する条例」<原案可決>

○主な質疑

開校までのスケジュールの管理について

●「港区立校外学園条例の一部を改正する条例」<賛成多数で原案可決>

○主な質疑  
箱根ニコニコ高原学園の利用拡大について

●「港区社会教育委員の設置に関する条

例の一部を改正する条例」<原案可決>

○主な質疑  
委員の委嘱の基準について

●閉会中の委員会活動

○主な報告事項  
新橋及び芝公園区民協働スペースについて

# 特別委員会の活動記録

## 交通・環境等対策

●閉会中の主な報告事項  
「ちいばす」の運行改善について

## まちづくり・子育て等対策

●閉会中の主な報告事項  
町駅東口北地区公共施設「みなとパーク芝浦」新築工事の工期延長について

# 意見書を提出しました(要旨)

## 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書

1. 各国代表選手の事前合宿の誘致などを通じて、日本全国に開催の効果が波及するよう努めること。
2. 両大会の連携に配慮しつつ、パラリンピック選手の国際競争力向上を図るための専用トレーニングセンターを新設するとともに、スポーツを科学的

に研究支援する施設の地方拠点を設けること。

3. スポーツ振興や生活向上への支援を充実させると共に、スポーツを活用した「まちづくりや地域づくり」に対し支援を行うこと。
4. バリアフリー環境の促進など、大会終

了後も想定した社会基盤整備を計画的に実施すること。

5. 競技大会と、東北地方の震災復興を両立させ、国民の誰もが歓迎できる大会となるようにすること。

内閣総理、総務、文部科学、国土交通大臣 あり

## 手話言語法の制定を求める意見書

手話が、音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語とし

て普及、研究することのできる環境整備を実現することが必要です。

よって、港区議会は政府に対し、「手話言語法(仮称)」を制定するよう強く

求めるものです。

内閣総理、文部科学、厚生労働大臣 あり

# 議員提出案件

取り下げられた案件【平成26年2月19日】

- ▼港区暴力団排除条例(平成25年6月12日提出)
- ▼港区防災対策基本条例の一部を改正する条例(平成25年6月12日提出)

継続審査とした案件

- ▼港区高校生等の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)
- ▼港区高齢者の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)

# 議案等の審議結果

平成25年第1回臨時会 案件名		議自 民 会 党	議公 明 会 党	政 策 フ ラ ン ク	議 共 産 会 党	一 人 の 声	み な の 党	無 所 属	議 決 結 果
議案 第139号	平成25年度港区一般会計補正予算(第5号) ●歳入歳出それぞれ128,783千円を増額し、総額を116,676,610千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成26年第1回定例会 案件名		議自 民 会 党	議公 明 会 党	政 策 フ ラ ン ク	議 共 産 会 党	一 人 の 声	み な の 党	無 所 属	議 決 結 果
区長報告 第1号	専決処分について(田町駅東口北地区公共公益施設新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第2号	専決処分について(田町駅東口北地区公共公益施設新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第3号	専決処分について((仮称)麻布子ども中高生プラザ等複合施設新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第4号	専決処分について((仮称)麻布子ども中高生プラザ等複合施設新築に伴う空調調和設備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第5号	専決処分について(港区立麻布図書館等改築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第6号	専決処分について(夕凧橋架替工事(下部工)請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第7号	専決処分について((仮称)港区立西麻布いきいきプラザ等複合施設新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第8号	専決処分について((仮称)港区立朝日中学校通学区域小中一貫教育校新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第9号	専決処分について((仮称)港区立朝日中学校通学区域小中一貫教育校新築に伴う電気設備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第10号	専決処分について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替に伴う電気設備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第11号	専決処分について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替に伴う機械設備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第12号	専決処分について(田町駅東口北地区公共公益施設新築に伴う昇降機(エレベーター)設備工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第13号	専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案 第1号	港区暴力団排除条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第2号	港区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第3号	港区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第4号	港区立上下水道施設上部利用公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第5号	港区を清潔できれいにする条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第6号	港区立いきいきプラザ条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第7号	港区立高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第8号	港区立地域包括支援センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第9号	港区立児童館条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案 第10号	港区公害健康被害認定審査会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第11号	港区療養資金貸付条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第12号	港区立学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第13号	港区立校外学園条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案 第14号	港区社会教育委員の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第15号	港区青少年問題協議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

平成26年第1回定例会 案件名		議自 民 会 党	議公 明 会 党	政 策 フ ラ ン ク	議 共 産 会 党	一 人 の 声	み な の 党	無 所 属	議 決 結 果
議案 第16号	平成25年度港区一般会計補正予算(第6号) ●歳入歳出それぞれ2,624,047千円を減額し、総額を114,052,563千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第17号	平成25年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第2号) ●歳入歳出それぞれ256,425千円を増額し、総額を22,719,074千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第18号	平成25年度港区後期高齢者医療会計補正予算(第2号) ●歳入歳出款項間での額の調整	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第19号	平成25年度港区介護保険会計補正予算(第3号) ●歳入歳出それぞれ303,155千円を増額し、総額を13,369,563千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第20号	平成26年度港区一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案 第21号	平成26年度港区国民健康保険事業会計予算	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案 第22号	平成26年度港区後期高齢者医療会計予算	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案 第23号	平成26年度港区介護保険会計予算	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案 第24号	工事請負契約の変更について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替工事)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第25号	指定管理者の指定について(港区立麻布子ども中高生プラザ)	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案 第26号	指定管理者の指定に係る指定期間の変更について(港区立介護予防総合センター)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第27号	包括外部監査契約の締結について	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案 第28号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第29号	特別区道路線の廃止について(浜松町一丁目)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第30号	港区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
議案 第31号	人権擁護委員候補者の推薦について(水野 伸子 氏)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第32号	人権擁護委員候補者の推薦について(植村 登美子 氏)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案26 第1号	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案26 第2号	手話言語法の制定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

## 皆さんから提出された請願

平成26年第1回定例会に提出された請願はありませんでした。  
紙面の都合上、継続審査とした請願は省略します。

## 請願の書き方 皆さんの声を区政に!

区議会では、区政に対する意見や要望を請願書として受け付けています。  
特に定められた様式はありませんが、下記の書き方を参考に、次の必要事項を書ってください。

- ①日本語で請願の趣旨を簡潔に書いてください。
- ②請願者の住所、氏名(自署又は記名押印)、電話番号を書いてください。なお、請願者が多数のときは、代表者を定めて署名簿を添付してください。
- ③あて先は「港区議会議長」としてください。
- ④請願には、1名以上の紹介議員が必要です。紹介の受け方等については、区議会事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先】  
区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915

【表紙】

〇〇〇〇に関する請願  
  
紹介議員  
(署名又は記名押印)

【本文】

請願の趣旨  
理由  
平成年月日  
請願者  
住所  
氏名  
(署名又は記名押印)  
電話番号  
  
港区議会議長様

## 議会人事の動き

### ◎会派所属議員の異動

1月31日に、うどう巧議員が所属会派『みんなの党』から『自民党議員団』へ異動しました。

### ◎会派の構成人数

会派所属議員の異動に伴い、各会派の構成人数は次のとおりとなりました。

自民党議員団	11人
公明党議員団	6人
みなと政策クラブ	6人
共産党議員団	4人
一人の声	3人
みんなの党	2人
みなと無所属	1人



## 米軍ヘリポート基地の撤去・返還を要請

港区には23区唯一の米軍基地（六本木七丁目23番・国立新美術館隣）があり、米軍ヘリコプターの離発着による騒音と事故発生の危険性が問題となっています。

1月31日区議会では、正副議長及び各会派の代表並びに近隣住民代表、区長とともに防衛省を訪ね防衛大臣に対し、要請書を提出しました。

また、2月13日に議長及び区長が米国大使館を訪れ、ケネディ大使あてに要請書を提出しました。

区議会は区とともに撤去・返還要請の活動を続けます。

## 区議会だよりの表紙をあなたの写真で飾りませんか？

年3回（4月、7月、11月）発行予定をしている「区議会だよりの表紙を飾る写真（デジタルデータ）を募集します。

【写真のテーマ】 私が好きな港区の風景（発行月の季節にあった風景）

【応募規約】 1. 区内で撮影された写真（未発表のもの）  
2. デジタルデータで5MB以上のJPEGデータ

【応募方法】 1. 撮影場所、撮影日時、住所、氏名、電話番号、写真のコメント（17文字以内）をメールに記入のうえ、応募作品の写真データを添付してください。  
2. 応募締切 発行月の前月15日まで  
3. 送付先E-mail : gikai@mb.rosenet.ne.jp

【その他】 ○人物や個人の所有物を撮影されたものは、本人又は所有者の承諾を得てください。  
○必要に応じてトリミング等を行う場合があります。  
○掲載時の撮影者名の記載等は相談に応じます。  
○掲載された写真の使用権は区議会に帰属します。  
○選外の作品については消去し、流出等がないよう取り扱わせていただきます。  
○掲載作品の選考は「区議会だよりの編集委員会」で行います。



## 一時保育のおしらせ

区議会では、保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりすることができます。

詳しくは、区議会事務局へ電話等でご相談ください。なお、会議の開催予定については区議会ホームページ、ポスター等でご案内いたします。

【申し込み・問い合わせ先】

区議会事務局調査係  
電話 03-3578-2921



## 議会の映像をごらんください!!

港区議会では、各定例会の本会議、予算・決算特別委員会のインターネット中継（生中継・録画中継）をしています。

●区議会ホームページのアドレス  
<http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>  
または「港区議会」で検索

◆この「区議会だよりの」は、新聞（朝日・毎日・読売・日本経済・産経・東京）に折り込んでいます。また、郵便局（赤坂・一ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪）、公衆浴場、東京メトロ7駅（表参道・乃木坂・赤坂・広尾・神谷町・白金台・六本木一丁目）、JR2駅（田町・浜松町）、ゆりかもめ5駅（竹芝・日の出・芝浦ふ頭・お台場海浜公園・台場）などに置いてあります。

◆新聞を購読していない人のために、区の主な施設の窓口にもおいてあります。

◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡下さい。

◆「点字区議会だよりの」「声の区議会だよりの」も発行していますので、ご利用ください。

【申し込み・問い合わせ先】 区議会事務局調査係 電話 03-3578-2921

## あとながき

第2回定例会は6月中旬に開催する予定です。

編集委員	副議長 杉本 とよひろ	やなざわ 亜紀
	土屋 準	熊田 ちづ子
	ちほぎ みき子	横尾 俊成